

2校 センバツ切符

聖光学院



21世紀枠で初の甲子園出場を決めた只見ナイン

只見

4年ぶり6度目



4年ぶり6度目のセンバツ出場を決めた聖光学院ナイン

21世紀枠で選出

第94回選抜高校野球大会(3月18日開幕・甲子園)の出場32校を決める選考委員会が28日、オンラインで開かれ、聖光学院が東北枠、只見が21世紀枠で出場を決めた。聖光学院の「センバツ」出場は4年ぶり6度目で春、夏通算22度目の甲子園出場。只見は創部初。本県から複数校が選ばれたのは、聖光学院と21世紀枠でいわき海星が出場した2013年以来、9年ぶり2度目。

聖光学院は昨年の秋季県大会を3年ぶりに制覇。県第1代表で臨んだ東北大会で準優勝を果たし、一般選考の東北枠でのセンバツ出場が有力となっていた。

只見は昨秋の県大会で初の8強入り。豪雪地帯でグラウンドが使えない冬期間に工夫して練習に励んでいる点と大会成績が評価され、21世紀枠に選出された。

3月4日組み合わせ抽選
組み合わせ抽選会は3月4日にオンラインで行われる。